

## すべてリニア建設のための経費節減だ！

### その1～新大阪駅の問題点・・・

11月25日付けで「新大阪駅ホーム乗務員詰所の締め切りについて」という運転科の連絡掲示が掲示されました。

内容は新大阪駅21番線～27番線の東京方及び、23，24番線博多方乗務員詰所を順次締め切るというもので、締め切る理由は「セキュリティ確保や防火の観点から平常時、基本的に締め切り扱いとする」というものです。

これまで早め出場の励行に徹する目的で点呼後、乗り継ぎ詰所に出向く乗務員は数多くいて、中には面談時に事故防止の対策として、担当助役から高い評価を得ていた乗務員もいました。

「セキュリティ確保や防火の観点から締め切る」という理由ですが、実際この間、乗り継ぎ詰所は施錠されているし、警備員も見回りしていて「セキュリティ上問題」があったことなど一度もありません。また、「防火の観点」と言っていますが、レンジ等もなく、禁煙であるため出火の恐れはまったくありません。

**会社はなぜ乗務員詰所を締め切るのでしょうか？**

清掃費と光熱費の削減のためでしょうか？

### その2～名古屋車両所の問題点・・・

11月17日から名古屋車両所の浴室が新しくなりました。

しかし、浴室シャワーの水圧が以前の浴室シャワー4分の1程度の水圧で、洗い流すのに苦労します。

**会社はなぜシャワーの水圧を低くするのでしょうか？**

水道代の削減のためでしょうか？

**すべてリニア建設のために現場は、経費節減で益々働きにくくなります。**

事故防止、早め出場するため乗務員詰所は締め切らないで下さい！

きれいに身体の汚れを洗い流せるようにシャワーの水圧を上げて下さい！

**各関係施設長殿、以上の声を真摯に受け取って実行していただきたいものです！**